

平成28年5月31日発行

旭川no.1を目指してのカップ戦開幕！ 平成28年度イレブン杯サッカー大会

平成28年度のイレブン杯サッカー大会が5月1日東明中学校などで開幕しました。今年度は道カブス勢がスーパーシードされ、10月1日の決勝を目指して、5ヶ月のロングランで行われます。

5月1日（日）東明中学校
1回戦

東明2-2（1-2）中富良野
得点者 高田（22分）、吉岡（34分）（東）八景（2分、24分）（中）
東明GK佐藤輝 DF栢木、我妻（神田）、高尾、福本 MF瀬戸、高田、稲垣、小原
FW吉岡、松本
中富良野GK岩浪 DF羽生、武島（安部）、藤原、山田、MF荒井、瀬田、八景
FW荒崎、奈良岡、奥山（河地）

忠和9-0（6-0）東神楽
得点者 佐藤瑚（4分、10分）、佐藤宏（16分）、前田（21分、29分、32分、38分、49分）、
中西堅（24分）（忠）
忠和GK本間 DF馬場、沢田、大西泰（福井）、設楽（山岡） MF佐藤宏（鈴木）、
中西堅（小川）、中井（鈴木）、山本（末永） FW佐藤瑚（波田野）、前田（山本）
東神楽GK大澤 DF掛橋（村上）、伊藤、藤原、鈴木 MF脇神、高田、梶（富田）、
須見 FW齋藤、大関（沼澤）

花咲球技場
啓北4-0（2-0）明星
得点者 富塚（25分）、上野（29分）、荒川（47分）、上ヶ島（58分）（啓）
啓北GK萬宮 DF藤原、佐藤（中山）、北山、坂本（木下） MF中里、上野、
田澤（荒川）、金子（上ヶ島）、富塚 FW菅原
明星GK東海林 DF酒井、小野寺、谷、星野 MF気田、米盛、狩野、北野、
佐々木（土田） FW那須

附属13-0（9-0）六合
得点者 田川綾（2分、23分、36分）、飯田（12分、13分、15分、28分、54分）、
林（16分）、服部（20分、21分）、佐藤（42分）、岡（54分）（附）
附属GK稲尾 DF長岡（武富）、高野（高崎）、青島（明）、今井（古白川）
MF服部、平井、飯田、佐藤（岡） FW田川綾（田川楽）
六合GK森脇（浅田） DF本田、稲毛、山崎、土谷（宮前） MF富樫、渡邊、
滝口（山下、深沢）、小島、坂田 FW安栗（坂田）、白簾

平成28年度イレブン杯サッカー大会は5月1日に開幕し、1回戦4試合が行われました。花咲球技場の啓北と明星の対戦は、試合開始早々から啓北が上野、富塚を軸に押し気味に試合を進めます。25分富塚が左足で豪快に蹴り込むと、29分には上野がトゥーキックで相手DFの間を縫うように2点目を決めます。47分、58分にはいずれも中里のアシストから荒川、上ヶ島が決めて4対0で快勝しました。附属は2分に田川綾がドリブル突破から先制点を奪うと、12分から15分までの3分間で飯田がハットトリックを完成。その後も着々と加点して13点を奪って六合を破りました。

富良野東会場の東明と中富良野は2分中富良野八景がクリアボールを拾ってダイレクトボレーで先制します。その後も八景の積極的なしかけで何度も東明ゴールを迫ります。吉岡のドリブルからチャンスをねらう東明は22分高田が同点シュートを決めます。しかし24分再び八景がゴールすると、34分松本のパスを受けた吉岡が同点とします。試合はPK戦に突入し、東明が4対2で勝ちました。東神楽と対戦した忠和は、4分に山本のアシストから佐藤瑚が抜け出してシュートを決めると、10分には設楽のパスから再び佐藤瑚が追加点。16分にも佐藤宏が追加点を奪うとその後も6点を奪って圧勝しました。

好調鷹栖開幕3連勝を飾る。 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は5月1日に他の節の試合を先駆けて行われる4試合が行われ、鷹栖が3連勝を飾っています。

5月1日（日）東明中学校
D2 D 神楽3-0（0-0）東川
得点者 木下（45分）、川田（56分）、乙部（60分）（神）
神楽GK高橋 DF栢木、佐藤旬、田崎、池上 MF佐藤尚、松浦、伊藤、木下、中山
FW菅野（笹山）（乙部）
東川GK吉田 DF栢倉（西潟）、石坂、中野、寺西 MF山田萌（千葉）、黒川、
長田、山本 FW江添、石澤

花咲球技場
D2 D 鷹栖8-0（5-0）J-ELM永山
得点者 長谷部（10分）、濱坂（12分）、藤川（15分）、楠本（18分、39分、44分）、
本城（20分）、西田（59分）（鷹）
鷹栖GK鈴木（清原） DF西田、相内、藤川（松尾） MF本城、濱坂（高橋）、
長谷部、武田（斉藤裕）、市川（渥美） FW齊藤大（加賀）、楠本（門木）
J-ELMGK大西（樫原） DF並木（樋口）、妻沼（上西）、鴻上、矢野 MF門木、植村、
奥山、佐伯 FW木内（前田龍）、山田

富良野東中学校
D1 B 富良野東vs緑が丘サテライト
得点者 高道（21分）（富）斉藤（25分）（緑）
富良野東GK当瀬 DF田賀、渡辺、小沼、寺口 MF高田、福永、西村、野村
FW高道、藤野（神谷）
緑サテGK武藤 DF今野、栗林、勝山、安部 MF水野、石黒、齋藤、白杵 FW本田、
曾山（櫻田）

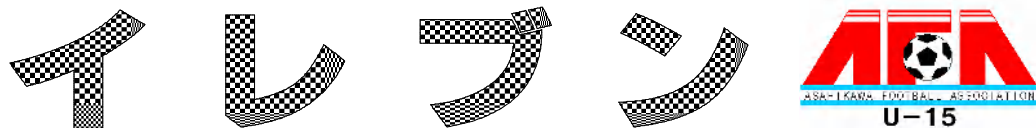
D1 B 名寄SC5-0（3-0）上富良野
得点者 鈴木（1分）、久末（7分）、赤川（25分、43分）、佐々木（54分）（名）
名寄SCGK伊東 DF平間、佐々木、大原（佐久間、小林）、政木総 MF久末、
鈴木（新田）、政木一 FW小川、赤川、三浦
上富良野GK村太 DF都知木、内田、秋田谷、會田 MF岸田、近藤、山口、菊池、
齋藤 FW岡澤

他の節の先駆け試合分などが5月1日（日）に行われました。富良野東会場での富良野東と緑が丘サテライトは、緑が丘サテライトは斉藤、富良野東は野村がゲームを作ります。21分中央へのスルーパスから富良野東西村が抜け出してシュート。こぼれたところを高道が蹴り込んで先制します。しかし緑が丘も25分相手ボールを奪った斉藤が同点シュートを決めドローに終わりました。名寄SCは赤川、小川、政木総を中心に試合を組み立てます。開始1分赤川のパスから鈴木が抜け出して先制点を決めます。7分には久末のロングシュートで2対0とすると、25分小川の落としたボールを赤川がダイレクトで蹴り込み3点目。その後も赤川と佐々木が加点した名寄SCが大勝しました。

東明会場の神楽と東川は、東川が江添の突破力を生かしリズムをつかみます。しかし神楽川田が裏へ飛び出し始めると、流れが変わりました。45分神楽は木下が左サイドから中央へのドリブル突破から先制点を奪うと、56分には川田が、追加タイムには乙部がゴールし3対0で勝ちました。

花咲球技場の鷹栖とJ-ELM永山は序盤から鷹栖が猛攻を仕掛けます。濱坂、楠本のスピードを生かした攻撃で、10分には長谷部が先制点を奪います。12分に濱坂が追加点をあげると、15分藤川が3点目。その後楠本がハットトリックを完成するなど、8対0で勝ち、3連勝を飾りました。





平成28年5月31日発行

D1忠和、啓北、名寄が3連勝。D2では神居東も。 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は5月3日に第3節が行われ、忠和、啓北、名寄FC、神居東が3連勝スタートとしました。

5月3日(火) 神居東中学校

D2 E 神居東2-1(1-1) 春光台

得点者 大平(15分)、小山(35分) (神) 土井(12分) (春)

警告 松浦(春)

神居東 GK 庄司 DF 畑中、斉藤、大西 MF 野矢、堀、澤田、大平 FW 小山内、小山、安井

春光台 GK 岩渕 DF 松浦、金内、梅村、曲渕 MF 齋藤、入田、山崎(門井)、長谷川 FW 水本、土井

D2 C 東陽1-1(0-0) 美深

得点者 大友(47分)(東) 奥村(52分)(美)

東陽 GK 今 DF 三浦、平山、本庄、岩崎 MF 石崎(GK山田)、柳川(眞鍋)、遠藤、幸田、吉田(金山) FW 松原(大友)

美深 GK 廣岡 DF 芳賀、森広、遠藤 MF 元岡、丸山、樋口、石川 FW 高橋、奥村

D1 B 名寄SC2-1(2-1) 東明

得点者 小川(22分)、三浦(27分)(名) 松本(5分)(名)

名寄SC GK 伊東 DF 平間、佐々木、三浦、政木総 MF 久末、鈴木、政木一(新田) FW 小川、赤川、佐久間(秋元)

東明 GK 佐藤輝 DF 栢木、神田(我妻)、高尾、福本 MF 瀬戸、高田(小関)、稲垣、小原 FW 吉岡、松本

D2 C 当麻FC6-0(3-0) 名寄東

得点者 井上(3分、19分)、薄(11分、56分)、高橋樹(32分)、高橋汐(57分)(当)

当麻FC GK 太田 DF 白鳥、水口堅、水口陸、與田、福士 MF 高橋汐、井上、大門 FW 高橋樹、薄

名寄東 GK 佐々木 DF 佐藤、三上玲、三浦、木口 MF 工藤、飛弾野、泉谷、井川 FW 三浦、三上琢(深澤)

東光スポーツ公園

D2 C 北門2nd0-0(0-0) 士別

北門2nd GK 大園 DF 岡、福川、宮武、本間 MF 林、武澤、石川(高取)、西村(鈴木) FW 荒瀬(水谷)、金山(川島)

士別 GK 峯垣 DF 弓場、田中、水留(城野)、泉田 MF 柳瀬、三留、武田朋、柴崎 FW 中田、島尻

中富良野中学校

D1 A 中富良野2-0(1-0) 増毛

得点者 八景(18分)、荒崎(46分)(中)

警告 川井(増)

中富良野 GK 岩浪 DF 羽生、武島(安部)、藤原、山田 MF 荒井、瀬田、八景、奥山(角野) FW 荒崎、奈良岡

増毛 GK 太田 DF 藤丸、小笠原、川井、佐藤匠 MF 石田、佐藤陸、清野、大井 FW 齊藤、三鹿

D1 B 啓北1-0(1-0) 富良野東

得点者 菅原(22分)(啓)

啓北 GK 萬宮 DF 藤原、佐藤、北山、大市(坂本) MF 中里、上野、田澤(荒川)、金子、富塚 FW 菅原(中山、上ヶ島)

富良野東 GK 当瀬 DF 田賀、渡辺、小沼、寺口(福永) MF 高田、西村、野村、神谷 FW 高道、藤野(大島)

花咲球技場

D1 A 忠和1-0(0-0) TRAUM

得点者 中西堅(50分)(忠)

忠和 GK 前田 DF 沢田、大西泰、設楽、山本 MF 大西勇、中井、佐藤瑚

FW 佐藤宏、澤出(中西翔)、中西堅

TRAUM GK 篠永 DF 浅野、寺嶋、中島、和田 MF 亀山、大島、尾形(竹林)、高島 FW 押方、深海

D2 D 東川7-0(4-0) 六合

得点者 江添(12分、26分、58分、59分)、山田陸(15分、19分)、山本(40分)(東)

東川 GK 吉田 DF 山田萌(柏倉)、石坂(宮脇)、中野、寺西 MF 黒川、長田、山本、西潟 FW 山田陸(袴田)、江添

六合 GK 森脇(浅田) DF 本田、深沢(山下)、山崎、土谷 MF 小鳥、富樫、渡邊、安栗(今城) FW 白猿、加賀谷

D1 B 北星1-0(1-0) 上富良野

得点者 岩田(11分)(北)

北星 GK 吉田(林) DF 金平、前川、西田、小西 MF 八幡、三浦(山本)、藤谷、岩田 FW 杉田、角井(向井)

上富良野 GK 村太 DF 内田、秋田谷、會田、菊池 MF 岸田、長島、近藤、山口、齋藤 FW 岡澤

D2 D 中央2-0(1-0) 神楽

得点者 三浦(30分+0分)(中)

神楽 GK 栢木 DF 笹山、栢木、佐藤旬(乙部)、池上 MF 高橋、佐藤尚、田崎(松浦)、川田、中山 FW 菅野(林、山岡)

中央 GK 風間 DF 岡田尚、和田、百貫、森 MF 石和、吉村、三浦(岡田佳)、中家、金山 FW 清井(宮越)

D2 E 留萌3-0(0-0) 明星

得点者 宇治(35分)、伊藤(49分)、石黒(55分)(留)

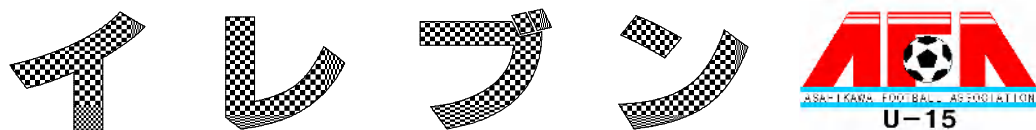
明星 GK 東海林 DF 酒井、小野寺、土田、谷(佐々木) MF 星野、気田、米盛(成田)、狩野、北野 FW 那須

留萌 GK 畠山 DF 工藤(松本)、菅原、田谷、成田 MF 武藤、宇治、原田(横山)、北川(岡田) FW 伊藤(石黒)、佐賀(千葉)

第3節を中心に5月3日に東光スポーツ公園など4会場で12試合が行われました。東光スポーツ公園では北門2ndと士別の1試合が行われました。士別は柳瀬がゲームメイクし、柴崎のドリブルとアタッキングサードでの中田のプレーを軸に攻撃します。しかし北門2ndはGK大園が好セーブを見せます。北門も林が組み立て、荒瀬のスピードからゴールを目指しますがノーゴール。スコアレスドローに終わりました。

花咲球技場の第1試合は忠和とTRAUMが対戦しました。2試合を大勝した忠和は澤出のポストプレーから攻撃しますが、深海を起点に攻めるTRAUMも必死の攻防。膠着状態が続いた試合は、50分中西堅がスピードを生かして決勝ゴール。3連勝を飾りました。東川と六合は12分江添が先制点を決めると、15分、19分と山田陸が連続ゴール。その後も江添が得点を重ね4得点の活躍を見せ7対0で六合に大勝。2勝1敗としました。北星と上富良野は11分八幡が右サイドから前方にグラウンダーの長いボールを入れ、受けた岩田がドリブルから先制シュートを決めます。その後も優勢に試合を進めた北星が1対0で初白星をあげました。中央は前半追加タイム三浦が先制点をあげ、神楽にリードを奪います。さらに46分には宮越が右サイドの突破からセンタリング。左足で追加点を奪い2勝目をあげました。明星対留萌は、35分宇治がミドルシュートを決め先制します。さらに49分には左サイドを突破した伊藤が追加点をあげます。55分には武藤のミドルシュートがクロスバーに当たったところを石黒が詰めて3対0で快勝し、2勝目をあげました。中富良野会場の第1試合では18分奈良岡の落としたボールを八景がダイレクトシュートを決め先制します。さらに46分憤怒は荒崎が追加点を奪い2対0で勝利。初白星をあげました。啓北は上野、金子、富塚を起点にチャンスをつくり、22分菅原が北山のFKに菅原が頭で合わせて先制点。富良野東も野村を軸に反撃しますが及ばず、啓北が3連勝を飾りました。

神居東会場の第1試合は12分入田の裏へのスルーパスを受けた土井がGKとの1対1を決め先制点をあげます。神居東も15分大平が同点ゴールを決めると、35分には大平のスルーパスから小山が決勝点を奪い逆転勝ちに成功し3連勝としました。美深と対戦した東陽は47分植西からのパスを受けた大友が先制点を奪います。対する美深は52分が奥村がゴール前へのスルーパスを受け同点シュートを決めドローに持ち込みました。2連勝同士の対決となった名寄SCと東明は5分東明松本が左サイドを飛び出し先制ゴールを決めます。対する名寄SCは22分小川がGKの頭上を破るループシュートを決め同点とします。27分には政木一の左サイドからのクロスに三浦が合わせて決勝点。3連勝を飾りました。名寄東と対戦した当麻FCは開始早々から試合を支配します。3分井上がGKとの1対1を確実に決めると、11分には大門のクロスで薄が2点目を決めます。19分には再び井上がゴールを決めるとその後も着々と加点。井上、薄、高橋汐がそれぞれ2得点を決める活躍を見せ初戦を白星でスタートしました。



平成28年5月31日発行

北星(D1), 当麻FC, TRAUMが連勝！附属広陵はドロー。 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カプスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カプスリーグU-15は5月7日に第4節が行われました。注目の附属と広陵はドローに終わりました。

5月7日(火) 広陵中学校

D1 A 広陵1-1(1-0) 附属

得点者 田中(7分) (広) 田川綾(34分) (附)

広陵 GK阿部 DF武田, 栗原, 大友, 吉田(小林) MF柿木, 千田, 田中, 木谷, 石崎 FW平田

附属 GK稲尾 DF長岡, 高野, 青島, 林 MF今井, 服部, 平井, 飯田 FW田川綾, 佐藤(田川崇)

D1 B 緑が丘サテライト2-0(1-0) F-SOLDIER永山

得点者 湊谷(1分) 齋藤(39分) (緑)

緑サテ GK武藤 DF今野(浅野), 栗林, 勝山, 安部 MF水野(久野), 石黒(菅山), 齋藤, 飯坂 FW本田, 湊谷(小松)

F-SOL GK大西 DF山川, 富宅, 菅原, 吉田駿 MF浅田, 末永, 小原, 宮崎 FW藤田翔, 齋藤

D2 C 士別5-1(3-0) 当麻FC

得点者 中田(12分, 19分, 26分, 43分), 柴崎(52分) (士) 高橋汐(35分) (当)

士別 GK峯垣(武田侑) DF弓場, 田中, 水留(尾形), 泉田 MF柳瀬(寺澤), 塩田(池田), 武田朋, 柴崎 FW中田, 島尻

当麻FC GK太田 DF白鳥, 水口堅, 水口陸, 與田, 福士 MF高橋汐, 大門 FW高橋樹, 薄

D2 E 附属2nd 2-1(1-1) 港南

得点者 野藤(19分), 奥野(60分+1分) (附) 木村(17分) (港)

附属2nd GK武富 DF高崎, 齋藤, 古白川, 萩原 MF明(芝本), 野藤(金澤), 奥野, 小室(岡) FW浜田(山田), 飯田

港南 GK佐藤 DF横山, 祐川, 木村, 寺山大翔 MF塚本(木村), 堀松, 宮沢, 新谷(澤田), 佐藤大, 古堂 FW笹森

花咲球技場

D2 D 六合0-0(0-0) 中央

六合 GK森脇 DF本田, 滝口, 山崎, 土谷 MF小寫, 安栗(加賀谷), 富樫(今城), 渡邊, 坂田(伊藤) FW白旗

中央 GK風間 DF岡田(高原), 和田, 百貫, 森 MF石和, 吉村, 三浦(岡田), 中家(川田), 金山 FW清井(宮越)

D1 A 富良野西2-1(2-1) 東光

得点者 佐々木(2分, 23分) (富) 桜田(30分+0分) (東)

富良野西 GK砂田 DF明神, 増田, 河内, 前田 MF荏原, 武井(今野), 西川, 仁科, 澤田 FW佐々木

東光 GK金野 DF中右, 楠美(江刺), 山田, 小原(山本) MF地引, 駒井, 武田, 工藤 FW桜田, 中根

D1 B 北星2-0(2-0) 富良野東

得点者 杉田(23分, 25分) (北)

北星 GK林 DF金平, 前川, 西田(高桑), 小西(目黒) MF八幡, 向井(角井), 藤谷, 岩田 FW三浦(山本), 杉田

富良野東 GK藤原 DF田賀(大島), 渡辺, 小沼, 福永 MF高田, 西村, 野村, 神谷 FW高道(金山), 藤野(寺口)

D2 C 士別南5-0(3-0) 東神楽

得点者 大坊(7分, 50分), 新見(14分, 16分), 浅利(34分) (士)

士別南 GK田中 DF櫻田, 山口, 法邑, 二宮(古田) MF今井, 新見, 平塚, 工藤, 浅利(木嶋) FW大坊(高橋)

東神楽 GK大澤 DF伊藤, 藤原, 森川(村上) MF掛橋(富田, 梶), 脇神, 高田, 須見(沼澤), 鈴木 FW齋藤, 大関(成田)

D2 D TRAUM B 2-1(1-0) 光陽

得点者 神田(12分, 60分+0分) (T) 金津(光)

TRAUM B GK関 DF五十嵐, 鈴木, 吉田, 千葉(平間) MF穴田, 窪田(坂部), 林, 松本(横山) FW神田, 谷口

光陽 GK羽賀 DF下村, 鈴木, 北村, 阪上 MF福谷, 中川, 秋山(二階堂), 佐藤(小林) FW田窪, 後藤(金津)

第4節は5月7日に花咲球技場と広陵中学校で4試合が行われました。花咲球技場の第1試合では六合と中央が対戦しました。前半風上を選択した六合は渡邊を中心に攻撃しますが得点できません。互いに忠シュートチャンスをものにできず、スコアレスドローに終わりました。東光と富良野西は3分富良野西佐々木がCKを直接決めて先制します。23分には再び佐々木がゴール。東光の反撃を前半追加タイムの桜田の1点に抑え2対1で逃げ切りました。富良野東と対戦した北星は北星が押し気味に試合を進めます。23分には三浦のスルーパスから杉田が抜け出して先制ゴールを決めます。さらに25分には向井が右サイドをえぐって杉田のゴールを生み出します。野村を中心に攻撃する富良野東もシュートがバーに当たるなどチャンスを作りますが及ばず。2対0で北星が勝ち2連勝としました。士別南は東神楽を序盤から圧倒。5分左サイド中央から大坊がドリブルシュートを決めると、14分、16分には新見が連続得点します。後半に入っても浅利と大坊が加点し5対0の快勝。初白星をあげました。TRAUM Bと光陽の試合は、穴田、林を中心に組み立てるTRAUM が押し気味に試合を進めます。12分には穴田のCKから神田が決めて先制します。58分光陽も金津が同点とするミドルシュートを決めますが、その1分後再び穴田のCKに神田が合わせて決勝点。2連勝としました。

花咲球技場の第1試合は広陵と附属が対戦しました。田中、木谷を中心に攻撃する広陵がリズムをつかみ、7分には木谷のCKから田中が先制点を決めます。後半附属も飯田素を中心に反撃し、34分田川綾が同点ゴールを決め1対1のドローに持ち込みました。第2試合2ndチーム同士の対戦は、緑が丘サテライトが1分本田のクロスから湊谷が得点し先制します。その後も齋藤を起点に攻撃する緑が丘サテライトのペースで試合は進み、39分にはその齋藤が追加点をあげ2対0の勝利で、初勝利をあげました。当麻FCと対戦した士別は一人多い士別が優位に試合を進めます。12分に中田が先制点を決めると、19分、26分にも得点しハットトリックを完成させます。当麻高橋汐に35分に1点を返されますが、43分中田が4得点目。52分には柴崎が駄目押しゴールを決め2連勝としました。港南と対戦した附属2ndは、港南が17分木村がドリブルから先制ゴールを決めます。しかし、押し気味に試合を進める附属は19分奥野のアシストから野藤が同点シュートを決めると、追加タイムに飯田千が受けたPKを奥野が決め決勝点。笹森のスピードを生かしてチャンスを作った港南ですが及びませんでした。

第3回旭川地区スプリングフェスティバルの結果

5月5日(木) 花咲球技場

附属3rd 4-0(2-0) 帯広第五2nd 西川(10分, 18分, 35分), 奥野(55分) (附)

附属2nd 11-0(7-0) 札苗北3rd 野藤(5分, 12分, 19分), 古白川(8分), 浜田(16分, 47分), 飯田(27分), 芝本(29分), 萩原(40分, 43分), 泉野(52分) (附)

札苗北2nd 1-0(0-0) 北門2nd 加藤(45分) (札)

札苗北2nd 3-0(3-0) 啓北3rd 山本(5分), 谷間(10分), 伊藤(15分) (札)

附属2nd 6-0(0-0) 帯広第五2nd

野藤(32分), 土谷(34分, 40分), 西川(43分), 新山(47分), 金澤(57分) (附)

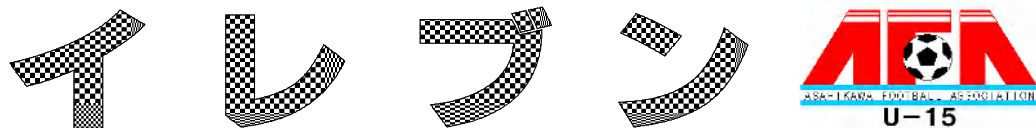
J-ELM永山 4-0(2-0) 啓北3rd

前田光(20分, 55分), 植村(22分), 山田(35分) (J)

J-ELM永山 9-0(7-0) 北門2nd

植村(0分), 前田光(4分, 12分, 27分, 43分), 佐伯(5分), 山田(16分),

0・G(20分), 並木(41分) (J)



平成28年5月31日発行

好調留萌。開幕ダッシュの3連勝！ 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は5月14日に第4節が行われ、好調の留萌は開幕3連勝を飾りました。

5月14日（土）花咲球技場

D2 D 神 楽5-0（3-0）光 陽

得点者 松浦（8分）、伊藤（11分）、川田（23分）、中山（41分）、菅野（57分）（神）
神 楽 GK 栢木海 DF 栢木大、佐藤尚、田崎、池上 MF 松浦、伊藤（乙部）、菅野、川田、中山（林） FW 木下（山岡）

光 陽 GK 羽賀 DF 鈴木、福谷、阪上、小林 MF 下村、中川、北村、二階堂（穴田）
FW 田窪、秋山

D1 B F-SOLDIER 永山0-0（0-0）上富良野

F-SOL GK 大西 DF 秋山、富宅、吉田駿、菅原（金子） MF 末永（浅田）、小原（竹中）、宮崎（串田） FW 藤田大、藤田翔

上富良野 GK 村太 DF 内田、秋田谷、會田、菊池 MF 岸田、長島、近藤、齋藤（千葉優）、岡澤 FW 山口

5月14日（土）は花咲球技場で、第4節の2試合が行われました。神楽と光陽の第1試合は、菅野、松浦を軸に攻撃を組み立てる神楽がリズムを握ります。8分には松浦がドリブル突破から先制点を決めます。11分に菅野のクロスから伊藤が追加点をあげます。さらに23分には田崎のスルーパスから抜け出した川田が3点目を決めます。後半にも中山、菅野が加点。光陽も北村を中心に反撃しますが、田崎を中心とした神楽守備陣を崩せませんでした。第2試合はF-SOL永山が末永のスルーパスと秋山の左サイドのオーバーラップからチャンスをつかみます。上富良野も長島のカウンターから攻撃を仕掛けます。後半はF-SOLが藤田大の右サイドの突破から再三チャンスをつかみますが得点できず、スコアレスドローに終わりました。

5月15日（日）東川ゆめ公園

D2 D 東 川3-1（1-0）J-ELM 永山

得点者 寺西（27分）、江添（39分）、山田陸（60分+0分）（東）並木（50分）（J）
東 川 GK 吉田（早川） DF 柏倉（山田萌）、石坂、中野、寺西 MF 黒川、長田（宮脇）、山本、西瀧（石澤） FW 山田陸、江添

J-ELM GK 榎原 DF 並木、妻沼、鴻上、樋口 MF 門木、植村、奥山、佐伯、前田（上西） FW 山田

D2 E 留 萌6-1（5-0）附属2nd

得点者 伊藤（5分、6分、18分、33分）、北川（9分）、佐賀（15分）（留）

留 萌 GK 畠山 DF 工藤（松本）、菅原（横山）、田谷、成田 MF 武藤、宇治、原田（岡田）、北川 FW 伊藤、佐賀（石黒）

附属2nd GK 武富 DF 高崎、齋藤、古白川、萩原（稲尾） MF 奥野、山田、田川栄、明（野藤） FW 小室（浜田）、飯田千（芝本）

留萌浜中運動公園

D2 E 明 星4-0（3-0）港 南

得点者 那須（5分）、狩野（9分）、小野寺（17分）、星野（50分）（明）

明 星 GK 佐藤太 DF 東海林（柴田）、酒井、小野寺（星野）、土田 MF 気田（清水）、米盛（佐々木） 狩野、北野、成田（小林） FW 那須

港 南 GK 笹森佐藤 DF 横山、塚本（澤田）、祐川 MF 堀松、宮沢、佐藤大、寺山大生（稲垣）、古堂 FW 寺山大翔、木村

D1 A 富良野西2-1（2-0）増 毛

得点者 今野（6分）、佐々木（21分）（富）齋藤（38分）（増）

富良野西 GK 砂田 DF 明神、増田、河内、前田 MF 武井（荏原）、西川、仁科、澤田、今野 FW 佐々木

増 毛 GK 赤塚 DF 佐藤陸、藤丸、川井、佐藤匠 MF 石田、清野、池田、大井 FW 斎藤、三鹿

5月15日は第4節の4試合が留萌浜中運動公園と東川ゆめ公園で行われました。浜中運動公園の第1試合、港南と明星は開始早々から明星がボールを支配します。5分にはDFのクリアミスを持った那須が先制シュートを決めます。9分にはCKから狩野が合わせて2点目を奪うと17分には小野寺がCKを直接決めて3対0とします。50分には星野がダメ押しの4点目をあげ、明星が初勝利をあげました。第2試合はアウェイの富良野西ベースで試合が進みます。6分には富良野西今野が左サイドから先制シュートを決めます。さらに21分にはGKのクリアをチャージした佐々木が押し込んで追加点を奪います。後半増毛も反撃し38分には齋藤が1点を返しますが及ばず。富良野西が2連勝を飾りました。

東川ゆめ公園での第1試合は東川とJ-ELM永山が対戦しました。右サイドバック石坂の豊富な運動量と江添、山田陸の縦への突破力から東川が優位に試合を進めますが、J-ELMもCB鴻上を中心に粘り強く守備をします。前半終了間際東川はCKを起点に最後は寺西がロングシュートを決めて先制します。後半黒川を起点に江添のポストプレーからチャンスを作る東川は39分、江添が中央でフリーで受けてミドルシュートを決めます。門木の前線への飛び出しからチャンスを作るJ-ELMは50分相手のパスをインターセプトした並木が蹴り込んで1点差に追い詰めます。しかし東川は追加タイム山田がドリブルから右サイドを突破しダメ押しの3点目を決めました。留萌と附属2ndの試合は武藤からトップの伊藤のスピードを生かした攻撃を見せる留萌が圧倒します。5分には原田の縦パスから伊藤が決めて先制すると、6分には北川のスルーパスに伊藤が抜け出して2点目。9分には原田のクロスに北川が合わせて3点目を奪います。その後も原田の右サイドの突破から攻撃する留萌は、伊藤の4得点、原田の4アシストの活躍で6点を奪いました。附属2ndも高崎の縦パスから田川栄が抜け出して1点を返しますが及ばず。留萌が3連勝を飾りました。



第7回旭川地区サテライトリーグの結果

5月7日 広陵中学校

広 陵4-0（2-0）附 属 鹿野（3分、20分、40分、47分）（広）

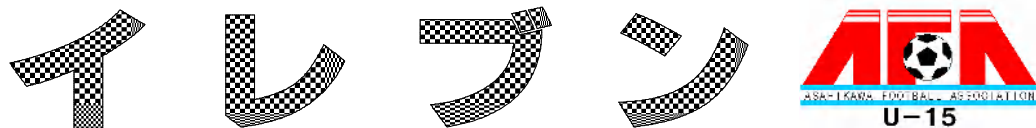
5月14日 花咲球技場

神 楽2-0（0-0）附 属 中山（43分）、栢木（46分）（神）

永 山2-1（1-1）北 星 上西（12分、27分）（永）杉村（14分）（北）

東川ゆめ公園

留 萌5-2（1-1）附 属 石黒（18分）、千葉（33分）、進藤（34分、35分）、横山（50分）（留）芝本（15分）、0・G（41分）（附）



平成28年5月31日発行

永山、コンサが快調に3連勝を飾る！

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15は5月3日に東光スポーツ公園で第3節の4試合が行われました。連勝スタートを飾った永山とコンサは今節でも稚内南、枝幸という昨年度の上位チームを下し、3連勝と好調です。

第3節 5月3日 (火) 東光スポーツ公園

永山南 4-0 (0-0) 北門

得点者 定岡 (45分), 小森 (51分), 柿崎 (61分, 80分+0) (永)

北門 GK加藤 DF星, 高森, 原悠 (高橋), 丸山 MF水正, 籠場, 大島 (原涼), 山本, 那須 FW堀本

永山南 GK和田 DF高橋, 柳谷, 堀井, 伊藤 (荏原) MF中村, 大平, 定岡

FW小森, 柿崎, 澤田

永山南は小森, 澤田の突破力を生かしチャンスめくする。北門は籠場が細かくポジション移動を繰り返しゲームを作る。また, 堀本のキープ力を生かして攻撃をそかけるがなかなか得点は奪えない。次第に永山南は小森と澤田がポジションチェンジしながら, その間のスペースに定岡が飛び出すなど多彩な攻撃を繰り返す。45分永山南は, 右サイドで澤田がシュート。バーに当たった跳ね返りを小森がゴール前に折り返し走り込んだ定岡がうまく合わせて先制する。51分には小森がバイタルエリアでのドリブルからミドルシュートを決めて2対0とする。さらに61分には澤田が左サイドを抜け出し, 中央から柿崎に丁寧なラストパス。柿崎が落ち着いて決めて3点目を奪う。北門は水正を右前に配置して反撃を試みるが, シュートチャンスには至らない。永山南は追加タイムにも柿崎がだめ押しのゴールを決めて4対0で快勝した。



永山 1-0 (0-0) 稚内南

得点者 藤田大 (68分) (永)

警告 山本 (永)

永山 GK吉田駿 DF石原 (末永), 小野田, 工藤, 遠藤 MF藤森, 山本 (藪内), 佐竹, 鈴木 (秋山) FW島森 (藤田大), 吉田直

稚内南 GK高橋 DF大岩 (合羽井), 中村, 山本翔, 稲田翔 MF梶浦 (梶浦), 宗像, 稲田椋, 橋本脩, 上野 (田中秀) FW佐藤

序盤永山は右サイド島森を走らせ稚内南守備陣の裏をつく。稚内南はMF宗像を起点に梶浦, 稲田椋に当てながらチャンスをうかがうも, 永山のプレスによりボールが収まらない。永山は佐竹の配球から右サイド石原のオーバーラップからチャンスを作ろうとするが, 稚内南も稲田翔の値縁強い守備に合う。前半は稚内南が押し気味に試合を進めて後半に入る。後半になると永山がリズムをつかみ始め, 佐竹, 山本, 藤森の展開から次第に支配率を高める。稚内南の稲田椋のカウンターには小野田がタイトなマークを見せる。68分永山は吉田直が中盤からスピードを生かしたドリブルで相手守備陣を抜き去りゴール前にパス。フリーでうけた藤田大が冷静にGKとの1対1をゴールに流し込み決勝点を奪う。その後稲田椋, 佐藤らがゴールに迫るが永山GK吉田駿が1対1のピンチを再三ストップし1対0で3連勝を飾った。

コンサ旭川2nd 3-0 (0-0) 枝幸

得点者 布施 (48分, 51分), 江良 (80分+0) (コ)

コンサ2nd GK長田 (野尻) DF江良, 山内, 工藤, 粥川 (佐々木) MF荒川,

平川 (佐々木), 中村 (高橋), 森田 (布施) FW成田 (小松), 梶 (水口)
枝幸 GK木浪 DF佐藤康, 高橋史, 濱田, 野坂 MF横内琉, 袖岡, 高橋滯, 清水幹
FW佐賀, 板井 (清水想)

コンサ2ndが優位を保ち高いポゼッションで枝幸ゴールを脅かすがGK木浪の好セーブとDF陣の速いプレッシャーでなかなかゴールを割らせない。コンサは右サイド江良から梶, 成田へつなぎ枝幸ゴールを脅かすが, 高橋史, 濱田を中心とした枝幸守備陣を崩せない。対して枝幸は佐賀, 板井が中央からのカウンター攻撃で反撃の糸口を探る。48分コンサは布施が先制点を奪うと, 51分にも再び布施が連続得点。追加タイムにも江良が決めて3対0で勝ち3連勝。単独首位に躍り出た。



愛宕 3-1 (1-1) 稚内

得点者 菅原 (12分), 古本 (52分), 高橋 (79分) (愛)

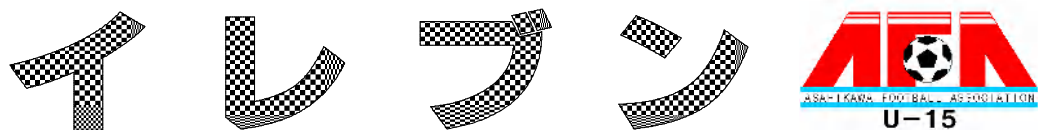
愛宕 GK高木悠 DF三宅, 三浦, 有持, 谷口 (石若) MF藤井 (三浦),

菅原 (浅野, 野坂), 佐藤 (高木虎), 滝ヶ平 (鎌田), 高橋 FW古本 (柴田)

稚内 GK志田 DF大橋, 小鹿, 吉田, 石本 MF山口, 大屋, 新田 FW小野, 菅原,

本間
愛宕は引いた状態からカウンター攻撃を仕掛ける。古本がトップでフィジカルを生かしてボールをキープ。落としたボールから高橋, 滝ヶ平らが中盤から数多くのスループスを狙う。そのパスに前線の菅原, 佐藤, 古本がDFのギャップを常に狙って攻撃する。稚内もCB石本を軸に粘り強く守備の対応する。それでま12分愛宕は古本のポストプレーから高橋がスループスを送ると走り込んだ菅原が決めて先制点を奪う。本間の前線でのためとドリブル突破から活路を見いだそうとする稚内は大屋がその本間をサポートし, 攻撃を組み立てる。30分にはペナルティエリア内で山口が倒されて得たPKを大屋が冷静に決めて同点に追いつく。後半に入ると風上に立った愛宕が押し気味に試合を進める。52分佐藤のCKに古本が頭で合わせて再び勝ち越す。その後も愛宕は前線の古本をターゲットに交代で入った高木虎のスピードを生かして攻撃するが, 稚内も石本やGK志田の好守により追加点を与えない。決定的を防いだ愛宕は79分カウンターから鎌田のパスを受けた高橋が駄目押しの3点目を奪い, 2連勝を飾った。





平成28年5月31日発行

コンサ、永山が4連勝！愛宕も3連勝で追走。

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15
第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は5月7日から22日かけて第4節の試合を中心に行われました。3連勝の永山は今節も枝幸に苦戦しながらも遠藤の決勝点で4連勝としました。同じく全勝のコンサ2ndも稚内南に梶の決勝点で勝利し4連勝。首位を守りました。開幕戦に敗れた愛宕ですが、攻撃陣が4点を奪って永山南に快勝。3連勝で首位グループにつけています。

第4節5月7日（土）東光スポーツ公園

永山 3-2 (2-2) 枝幸
得点者 島森 (16分)、吉田直 (40分+0分)、遠藤 (45分) (永) 佐賀 (15分)、高橋澤 (17分) (枝)

永山 GK 成田 DF 石原、小野田、工藤、遠藤 MF 藤森 (藤田大)、山本 (藪内)、佐竹、鈴木 (秋山) FW 島森、吉田直
枝幸 GK 木浪 DF 佐藤康、高橋史、濱田、野坂 MF 横内琉、袖岡、高橋澤、清水幹 FW 佐賀、板井 (成田)

雨風による影響で思い通りのサッカーができない中、15分枝幸は佐賀が永山守備陣のギャップをついてGKとの1対1を決めて先制する。佐竹が中盤で運動量豊富に走り回る永山は次第に永山がポジション率を高め、16分吉田直のスルーパスから島森が抜け出して同点ゴールを決める。しかし、枝幸は17分高橋がGKの頭上を越えるミドルシュートを放ち再びリードを奪う。永山は追加タイム、佐竹のセントリングから島森のポストプレーから吉田直がゴール左隅に再び同点となるシュートを決め前半を終える。後半風下となった永山だが、鈴木、遠藤の左サイドの崩しから再三チャンスをつかむ。45分佐竹のCKから遠藤が決勝ゴール。その後は小野田を中心に枝幸の反撃をストップし4連勝を飾った。

コンサ2nd 1-0 (0-0) 稚内南

得点者 梶 (45分) (コ)
コンサ2nd GK 野尻 (長田) DF 山内、工藤、粥川 (高桑)、佐々木 (高橋) MF 中村、荒川 (岡本)、平川 (旭)、布施 (森田) FW 成田 (小松)、梶 (水口)

稚内南 GK 高橋 DF 大岩、中村、山本翔、稲田翔 MF 宗像、稲田椋、橋本脩、上野 (南口) FW 山本凌 (武藤)、佐藤

前半は稚内南のリズム。中村、稲田翔の中盤での組み立てから、佐藤が前線で飛び出すタイミングをはかりコンサゴールに迫る。しかしコンサもCB工藤を中心に稚内南も攻撃をしのぐ。攻撃では梶、布施、成田がポジションチェンジを繰り返しながら稚内南守備陣の狙い所を定めさせず攻撃するが稚内南も稲田椋、橋本を中心に得点を与えない。後半コンサは中村、荒川を軸として、パスワークのリズムが上がり、次々とサポートしながら稚内守備陣に的を絞らせない攻撃を見せる。45分成田の横パスを受けた梶がゴール左隅にコントロールされたシュートを決めてついに均衡を破る。その後稚内南も前線にあがった中村を軸に反撃に出るが、コンサの守備陣を崩せず。1対0でコンサ2ndが4連勝で首位を守った。

第5節 5月15日（日）稚内若葉台

稚内南 3-1 (1-0) 稚内
得点者 上野 (10分)、稲田椋 (47分)、中村 (73分) (南) 本間 (49分) (稚)

稚内南 GK 高橋 DF 大岩、山本翔、稲田翔、橋本脩 MF 中村、宗像、稲田椋、上野 FW 山本凌、佐藤

稚内 GK 志田 DF 小鹿、吉田、菅原、石本 MF 山口、大屋、新田 FW 工藤、大橋、本間

前半はお互いに丁寧なボールをつなぎ、ビルドアップしながら攻撃の糸口を探る。稚内は大屋の緩急をつけたドリブル突破からチャンスを作る。稚内南は稲田椋のスピードを生かし、左サイドのスペースを狙いながら局面の打開を図る。左サイドの連続攻撃を起点に、稚内南は10分稲田椋のパスを受けた上野が左足でダイレクトのミドルシュートを決めて先制する。攻撃の手を緩めない稚内南だが、稚内もDFリーダーの石本が的確なカバーリン

グでピンチの芽を摘む。後半に入り47分稚内南稲田椋が相手のバックパスをインターセプトし、GKまでかわして追加点をあげる。要所で本間のスピードを生かしたカウンターアタックを仕掛ける稚内は、49分CKのチャンスに本間がヘディングシュートを決めて1点差に迫る。この1点でゲームの流れはがらりと変わり、DF背後のスペースをロングボールで狙う縦に速い展開となり、一進一退の攻防が続く。稚内南宗像や稚内石本らがパワーを生かしてロングレンジからシュートを狙うも枠はとらえきれず。73分稚内南は宗像のCKをフェアーで待ち構えていた中村が右足インサイドで合わせて勝負を決めた。

第4節 5月22日（日）東光スポーツ公園

愛宕 4-2 (2-1) 永山南
得点者 菅原 (11分)、佐藤 (36分)、藤井 (67分)、古本 (70分) (愛)
小森 (1分)、柿崎 (75分) (永)

愛宕 GK 高木悠 (大久保) DF 三宅、上堀、鎌田 (宮地)、谷口 MF 藤井、菅原 (石若)、佐藤 (有持)、滝ヶ平 (三浦)、高橋 (野坂) FW 古本 (浅野)
永山南 GK 和田 DF 柳谷、伊藤、大平、茗原 MF 中村 (前川原)、小森澤、定岡
FW 柿崎、澤田怜、萩原 (武井、澤田瑠)

3位4位の対決となった愛宕と永山南は上位進出に向けて互いに負けられない試合。開始早々永山南は小森澤が中央をドリブル突破からロングシュートを決めて先制する。永山南はGK和田からビルドアップ、細かくパスをつなぎながら中村、定岡、柿崎を中心にトライアングルを作りながら愛宕のブロックを崩そうと試みるが、愛宕も三宅、上堀のCBがしっかりと守りゴールを割らせない。愛宕は上堀、滝ヶ平が、佐藤、古本の背後をロングボールで狙っていくが、永山南柳谷、大平が的確なカバーリングで処理する。11分愛宕は滝ヶ平のCKを菅原がヘッドで合わせて同点に追いつく。36分には右サイドの佐藤からのクロスを生かして菅原が合わせて逆転に成功する。後半も古本に積極的にボールを集める愛宕のペースとなる。67分愛宕は菅原が左サイドを崩し、藤井がGKとの1対1を確実に決めて追加点を奪う。さらに70分には古本が駄目押しの4点目をあげる。永山南も柿崎がPKを決め1点を返すが及ばず、愛宕が3連勝で3位に浮上した。

稚内若葉台

北門 3-0 (1-0) 稚内
得点者 山本 (17分)、白川 (50分)、堀本 (55分) (北)
警告 原悠 (北)

北門 GK 鎌本 (加藤) DF 高橋 (宮武)、原悠、大島、丸山 (西村) MF 星、水正、堀本 (原涼)、山本、那須 FW 荒瀬 (白川)
稚内 GK 鎌本 DF 小鹿、吉田、菅原、石本 MF 山口、大屋、新田 FW 大橋、小野 (工藤)、本間

序盤中盤での奪い合いが続き、両チームともシュートチャンスを作らせない中、15分稚内小野が相手陣内でボールをカット、スルーパスでDFラインの裏に飛び出た本間がドリブルシュート。決定的な場面を決めきれない。その後18分右サイドからカウンターを仕掛ける北門は、ペナルティーエリア付近でクリアミスを広げ、それを受けた山本が冷静に決め先制する。その後も両チーム攻め合うが決定的な場面はつくれず前半終了。後半から途中出場の北門白川が50分、稚内DFの裏のルーズボールを奪うとそのままシュートし2点目をあげる。さらに55分カウンターから抜け出した北門堀本が決め3点差とする。稚内も大屋、本間を起点に猛攻をかけるが、北門の粘り強いDFから得点することはできず試合終了。北門が初勝利をあげた

第7回旭川地区サテライトリーグの結果

5月21日 広陵中学校

広陵 2-0 (1-0) 忠和 浅田 (17分)、佐藤 (31分) (広)

名寄健康の森陸競技場

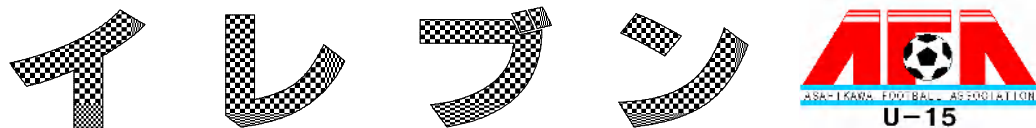
啓北 4-1 (0-0) 士別南
守田 (34分)、上ヶ島 (38分、41分)、坂本 (48分) (啓) 二宮 (45分) (士)
花咲球技場

留萌 1-0 (0-0) 鷹栖 北川 (35分)

5月22日 東光スポーツ公園B

愛宕 5-1 (3-0) 北星
武藤 (10分、20分)、菅原 (15分)、阿部 (40分、50分) (東) 堀田 (50分+3分) (北)
東川ゆめ公園

東光 2-0 (2-0) 美瑛 水野 (1分)、森内 (4分) (東)



平成28年5月31日発行

愛宕が永山を破って2位に。コンサは5連勝首位。

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15
第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は5月28日に第5節の残り3試合が行われました。首位のコンサ旭川2ndは、北門と対戦。成田の2得点などで北門に大勝し5連勝。首位をがっちりとキープしています。愛宕と永山の上位対決は、愛宕FW古本が大爆発。ハットトリックを完成し勝利に貢献。5対2で勝ち、4連勝で2位に浮上しました。

5月28日(土) 東光スポーツ公園
コンサ旭川2nd 5-0 (2-0) 北門
得点者 粥川 (11分), 荒川 (34分), 成田 (43分, 47分), 工藤 (59分) (コ)
コンサ2nd GK 島田 (長田) DF 江良, 山内, 工藤, 旭 (小松) MF 荒川 (佐々木), 平川 (梶), 中村, 粥川 (高橋) FW 成田 (水口), 森田
北門 GK 加藤 DF 星, 原悠, 大島, 丸山 MF 水正, 堀本, 山本, 那須
FW 荒瀬 (高橋), 原涼
序盤からコンサがボールを支配する。北門は時折ロングボールでのカウンターを狙うが、工藤, 山内, 江良らのコンサ守備陣に芽を摘まれて攻撃の形にならない。11分コンサは中央でボールを拾った粥川が思い切りよくミドルシュートを決めて先制する。北門も水正, 荒瀬からDFの裏側にボールを入れ原涼を走らせるが得点には至らない。コンサは34分左右に素早く展開し、粥川からのボールを受けた荒川がエリア外からシュートを決めて2対0とする。後半もコンサがボールを支配、43分, 47分と成田が連続得点し点差を広げると、59分には工藤がダメ押しの5点目をあげ5連勝を飾った。

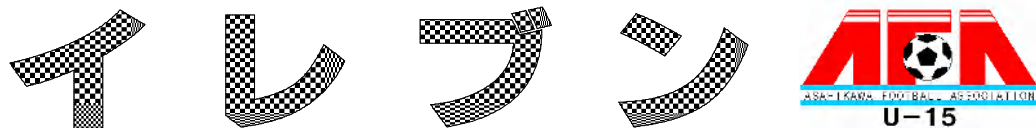


愛宕 5-2 (2-1) 永山
得点者 古本 (12分, 41分, 64分), 菅原 (35分), 佐藤 (50分) (愛) 島森 (20分), 吉田直 (58分) (永)
愛宕 GK 高木悠 (津田) DF 三宅, 上堀, 鎌田 (有持), 谷口 (三浦) MF 藤井, 菅原 (坂田), 佐藤 (高木虎), 滝ヶ平, 高橋 FW 古本
永山 GK 吉田駿 DF 石原 (藪内), 小野田, 工藤, 遠藤 MF 藤森, 山本 (藤田大), 佐竹, 鈴木 FW 島森, 吉田直
序盤永山は右サイドからの攻撃を中心に優勢に試合を進めていたが、愛宕は12分40mのFKを滝ヶ平が直接ゴールを狙う。GKがはじいたところを古本が詰めて先制する。その後も永山が優勢に試合を進め、20分佐竹が相手のスローインを奪ってドリブルし島森にスルーパス。島森が寄せるDFを巧みにかわして同点ゴールを決める。しかし愛宕は35分滝ヶ平のCKを菅原が高い打点のヘッドで決めて再びリードする。さらに41分愛宕は古本がペナルティア内にドリブルで侵入し左足のチップキックでGKの頭上を破って3対1とする。50分には高橋, 古本とつなぎ古本がアーリークロスを送ると右サイドから走りこんだ佐藤がスライディングで押し込み4点目を決める。永山も58分吉田直が倒されたPKを自ら決めて追い上げるが、64分古本がハットトリックを完成させるループシュートを決めて5対2で快勝。永山の連勝をストップし、4連勝で2位に浮上した。

永山南 5-1 (3-0) 枝幸
得点者 定岡 (26分, 78分), 柿崎 (32分), 大平 (37分), 小森澤 (62分) (永)
清水 (75分) (枝)
永山南 GK 和田 DF 高橋, 柳谷, 堀井, 伊藤 (茗原) MF 中村 (澤田瑠), 大平, 定岡 FW 柿崎, 小森澤, 澤田怜
枝幸 GK 木浪 DF 高橋史, 濱田, 成田, 野坂 MF 横内琉, 袖岡, 高橋澤, 清水幹
FW 佐賀, 板井 (清水)
立ち上がりは互いに硬さがみられパスがうまくつながらず。枝幸は高橋澤を起点にしなが、佐賀の縦への突破からチャンスをつかおう。一方の永山南は澤田玲, 小森澤の両サイドのスピードを生かして、定岡, 大平がスルーパスを連発する。26分永山南は大平のスルーパスから定岡がGKの前で流し込んで先制する。さらに32分には左サイドの小森澤の突破から柿崎が正確に合わせて追加点を奪う。後半に入っては、柿崎が前線でフリーランニングから相手守備陣を混乱にきたす。37分中村の横パスから大平が20mのミドルシュートを決めて3点目を奪う。さらに62分には小森澤が右サイドを突破して4点目を奪う。佐賀を中心に反撃を試みる枝幸も、75分佐賀が左サイドからのドリブルからシュート。こぼれたところを清水がつめて1点を返すが、永山南は78分定岡がダメ押しの5点目を決めて勝利した。

第7回旭川地区サテライトリーグの結果

5月28日 東光スポーツ公園A
北門 5-2 (3-1) 永山
川島 (9分, 23分), 村川 (21分), 石川 (29分), 播多 (41分) (北)
中村 (3分), 前田龍 (35分) (永)
花咲球技場
忠和 1-0 (0-0) 附属 鈴木 (40分) (忠)
5月29日 永山南中学校
愛宕 3-0 (2-0) 永山南 有持 (14分), 武藤 (22分), 柴田 (32分) (愛)
永山南中学校
附属 2-0 (0-0) 東光 田川綾 (43分), 新山 (46分) (附)
永山中学校
東明 1-0 (1-0) 永山 武田 (2分) (東)
花咲球技場
北星 2-0 (0-0) 北門 堀田 (38分, 42分) (星)
神楽 4-0 (2-0) 美瑛 栢木 (1分), 中山 (22分, 42分), 藤本 (33分) (神)



平成28年5月31日発行

忠和、名寄SCがD14連勝。東陽も首位堅持！

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は5月21日に第4節の試合を中心に行われ、D1では忠和と名寄SCが4連勝し、首位を守っています。

5月21日(土) 広陵中学校

D1 A 東光1-1 (1-0) 広陵

得点者 駒井 (6分) (東) 木谷 (46分) (広)

東光 GK 金野 DF 山本, 楠美, 山田 MF 中右, 地引, 駒井, 桜田, 工藤
FW 中根, 武田

広陵 GK 阿部 DF 角 (小林), 武田, 栗原, 大友 MF 柿木, 千田 (吉田), 田中,
木谷, 石崎 FW 平田

D1 A 忠和2-0 (0-0) 富良野西

得点者 大西泰 (37分), 澤出 (47分) (忠)

忠和 GK 前田 DF 沢田, 大西泰, 設楽, 山本 MF 佐藤宏, 中井, 佐藤瑚 (馬場),
大浪 (中西堅) FW 大西勇, 澤出

富良野西 GK 砂田 DF 明神, 増田 (三上), 河内, 前田 MF 荏原, 増田, 西川, 仁科,
澤田, 今野 FW 佐々木

D1 A TRAUM 5-0 (2-0) 中富良野

得点者 美馬 (3分), 高島 (24分), 尾形 (37分, 48分), 西木 (58分) (T)

TRAUM GK 篠永 (升田) DF 浅野 (穴田), 寺嶋, 中野, 和田 MF 亀山, 尾形,
押方, 高島, 美馬 (神田) FW 西木

中富良野 GK 岩浪 DF 羽生 (安部), 武島 (角野), 藤原, 山田 MF 河地 (奥山),
荒井, 瀬田, 八景 FW 荒崎, 奈良岡

D1 B 富良野東1-0 (0-0) 東明

得点者 野村 (56分) (富)

東明 GK 佐藤輝 DF 栢木, 我妻 (神田), 高尾, 福本 MF 瀬戸, 高田 (小関),
稲垣, 小原 FW 吉岡, 松本

富良野東 GK 当瀬 DF 田賀, 渡辺, 小沼, 福永 MF 高田, 西村, 野村, 神谷
FW 高道, 金山 (寺口, 藤野)

名寄健康の森陸競技

D2 C 美深4-1 (1-1) 名寄東

得点者 石川 (8分), 丸山 (44分), 樋口 (56分, 58分) (美) 工藤 (20分) (名)

美深 GK 廣岡 DF 芳賀, 森広, 遠藤 MF 元岡, 丸山, 樋口, 石川 FW 高橋, 奥村
名寄東 GK 佐々木 DF 佐藤, 三上琢, 飛弾野, 三浦, 木口 MF 泉谷, 井川,
深澤 (三上玲), 木口 FW 三浦, 工藤

D2 C 士別南7-1 (5-1) 当麻FC

得点者 大坊 (17分, 20分, 26分, 37分, 52分), 工藤 (18分), 新見 (22分) (士)

高橋 (17分) (当)

士別南 GK 田中 DF 櫻田 (二宮), 山下, 山口, 法邑 MF 今井, 木嶋 (浅利), 新見,
平塚 (古田), 工藤 FW 大坊

当麻FC GK 太田 DF 白鳥, 水口堅, 水口陸, 與田 MF 高橋汐, 井上, 大門
FW 高橋樹, 薄

D1 B 名寄SC3-2 (1-0) 啓北

得点者 小川 (14分), 赤川 (45分, 60分+2分) (名) 中里 (34分), 中山 (52分) (啓)

名寄SC GK 伊東 DF 平岡, 佐々木, 秋元, 政木総 MF 久末, 鈴木, 政木一
FW 小川, 赤川, 三浦

啓北 GK 萬宮 DF 藤原, 佐藤, 北山, 大市 MF 中里, 坂本 (上野), 金子, 富塚
FW 菅原 (中山), 田澤 (荒川)

花咲球技場

D2 C 東陽4-2 (3-1) 士別

得点者 大友 (3分, 5分, 28分, 55分) (東) 柴崎 (22分), 中田 (34分) (東)

東陽 GK 今 (山田) DF 三浦, 平山, 松原, 岩崎 MF 石崎 (遠藤), 柳川, 幸田,

本庄 (齊藤), 吉田 FW 大友

士別 GK 峯垣 DF 弓場, 三留, 田中, 泉田 MF 柳瀬, 武田朋, 水留 (城野), 柴崎
FW 中田, 島尻

D1 A 附属2-1 (2-1) 増毛

得点者 0-G (1分), 飯田 (10分) (附) 川井 (30分) (増)

附属 GK 稲尾 DF 長岡, 高野, 青島, 林 MF 今井, 服部, 平井, 飯田 FW 田川綾,
佐藤 (田川楽)

増毛 GK 赤塚 DF 佐藤陸, 藤丸, 川井, 佐藤匠 MF 石田, 清野, 池田, 大井 FW
齊藤, 三鹿

D2 D 鷹栖8-0 (3-0) TRAUM B

得点者 楠本 (7分, 48分), 濱坂 (8分, 21分, 35分, 49分), 市川 (0分, 60分+1分) (鷹)

鷹栖 GK 鈴木 DF 西田, 相内, 藤川 MF 本城, 濱坂, 長谷部, 武田, 市川
FW 齊藤, 楠本 (門木) (加賀) (渥美, 松尾)

TRAUM B GK 関 DF 吉田, 谷口, 井川 (鈴木), 晴披 (五十嵐) MF 根岸, 松本, 竹林,
横山 FW 林, 深海 (窪田)

D2 E 春光台3-3 (2-2) 留萌

得点者 土井 (7分), 金内 (41分), 水本 (41分) (春) 伊藤 (3分), 北川 (17分),
武藤 (55分)

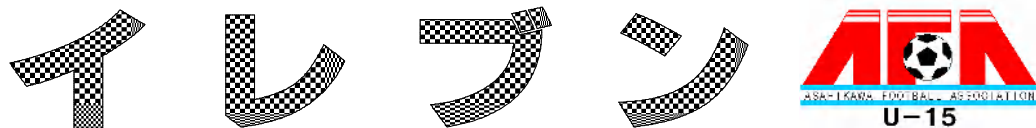
春光台 GK 岩淵 DF 松浦, 金内, 梅村, 曲渕 MF 齋藤, 入田, 長谷川, 加藤
FW 水本, 土井

留萌 GK 畠山 DF 工藤, 菅原, 田谷, 成田 MF 武藤, 宇治, 原田, 北川 FW 伊藤,
石黒 (神)

5月21日(土)は、花咲球技場など3会場で、第4節の試合を中心に11試合が行われました。第1試合の東陽と士別は、立ち上がり大友のスピードを生かした東陽が攻勢をしかけ、3分には幸田のアシストから大友が先制点を奪うと5分にも大友が追加点をあげます。士別も22分柴崎が1点を返しますが、東陽は28分大友がハットトリックを完成する得点をあげます。大友はその後1点を追加して4得点の活躍。士別も柴崎の縦パスから中田がゴールをあげますが、4対2で東陽が快勝し、首位の座を守りました。附属は開始1分服部がスピードを生かして左サイドを突破しセンタリングを送ると、これが0-Gを生み先制します。さらに10分には佐藤とのパス交換から最後は飯田が決めて追加点を奪います。増毛も石田がフィジカルを生かして前線で攻撃の基点となり反撃します。追加タイムには川井がミドルシュートを決めて1点差に迫りつきます。その後も何度もゴールに迫りますが追いつくことができず、試合は附属が2対1で逃げ切り、2勝2分けで上位に踏みとどまりました。第3試合の鷹栖とTRAUM Bは、鷹栖楠本が7分に先制点を奪うと、8分、21分、35分と濱坂が得点しハットトリック。その後も着々と加点した鷹栖が8対0で大勝利、グループでの格の違いを見せつけました。春光台と留萌は留萌伊藤が3分に先制点をあげます。春光台も7分に土井が追いつきますが、留萌は17分北川が決めて再びリードを奪います。しかし春光台は29分金内、41分水本と決めて逆転に成功します。粘る留萌は55分武藤がPKを決めてドローに持ち込みました。

名寄健康の森の第1試合では美深が名寄東と対戦しました。8分樋口のCKを元岡が流したところを石川が詰めて美深が先制します。名寄東も20分三浦のパスから工藤が決めて同点に追いつきます。美深は44分芳賀のアシストから丸山が決めて再びリードすると、56分にも芳賀のパスから樋口が決めます。その2分後には丸山のラストパスを樋口が決めて4対1で初勝利をあげました。当麻FCと対戦した士別南は、17分当麻高橋に先制されますが、すぐさま工藤のパスから大坊が決めて同点とします。さらに1分後新見から工藤と渡って逆転すると、20分には新見のアシストから大坊が決めて突き放します。22分には新見が4点目を奪うと、その後は大坊が3ゴール。7対1で快勝し、2連勝としました。名寄FCと啓北の第3試合は、小川が起点となって名寄SCがリズムをつかみます。14分その小川が左サイドからドリブルシュートを決めて先制します。啓北も34分上野のスルーパスから抜けた中里が決めて同点に追いつきます。名寄SCは45分小川のセンタリングから赤川が決めて再びリードしますが、粘る啓北も52分荒川のセンタリングを中山が決めて同点とします。しかし名寄SCは追加タイム、政木総の左サイドからのパスに赤川が蹴り込んで劇的な勝利で4連勝としました。

広陵中学校の第1試合東光と広陵は、6分右サイドでボールを受けた駒井が長めのループシュートを決めて先制します。木谷を中心に反撃する広陵は46分後方からのロングボールに反応した木谷がドローに持ち込むシュートを決め引き分けに終わりました。富良野西と対戦した忠和は37分、大西勇のCKから大西泰が決めて先制すると、47分には再び大西勇のCKを起点に最後は澤出が蹴り込んで追加点。富良野西を破って4連勝としました。TRAUMは押方にボールを集め富良野西を押し込みます。3分美馬が先制すると、24分には高島が追加点。後半には尾形の2ゴールと、西木が決めて5対0の大勝。初勝利をあげました。富良野東と東明は、0対0で引き分けかと思われた56分高田のCKから野村が決勝ヘッドを決めて1対0の勝利。初白星をあげました。



平成28年5月31日発行

神居東がD2グループEで4連勝で独走！ 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は5月22日に第4節の試合が東光スポーツ公園などで行われました。ディビジョン2グループEで好調な神居東はこの日も神居を2対0で破り4連勝。首位を走っています。

5月22日（日）東光スポーツ公園
D2 E 神居東 2-0 (0-0) 神居
得点者 小山 (54分), 大平 (60+1分) (東)
神居東 GK 萌出 (FW 小山内) DF 畑中, 斉藤, 大西 MF 野矢, 堀, 澤田, 大平
FW 小山, 安井, (GK) 庄司
神居 GK 鳥井 DF 浅窪 (水谷), 五林, 野田, 佐藤 MF 鈴木 (山本), 片岡,
神山 (二階堂) FW 山田 (笹村), 米森 (米澤), 森 (藤本)

D1 B 北星 1-1 (0-0) 緑が丘サテライト
得点者 杉田 (47分) (北) 0・G (38分) (緑)
北星 GK 林 DF 金平, 前川, 西田, 小西 MF 八幡, 向井, 藤谷, 岩田 FW 杉田,
角井 (目黒)
緑サテ GK 武藤 DF 今野, 栗林, 勝山, 安部 MF 水野, 石黒, 齋藤, 飯坂 (白杵)
FW 本田, 湊谷

東川ゆめ公園
D2 C 北門2nd 3-0 (1-0) 東神楽
得点者 鈴木 (24分, 57分), 岡 (50分) (北)
北門2nd GK 大園 DF 水谷, 福川, 本間, 瀧田 MF 高取 (湊柳), 林, 荒瀬, 武澤,
高森 (村川) FW 岡, 鈴木 (今野)
東神楽 GK 大澤 (山保) DF 伊藤, 藤原, 鈴木 MF 掛橋, 脇神, 高田, 梶 (濱田),
富田 (平井) FW 齋藤, 大関 (松井)

D1 A TRAUM 2-1 (1-1) 東光
得点者 押方 (29分), 神田 (57分) (T) 工藤 (14分) (東)
警告 尾形 (T)
TRAUM GK 篠永 DF 浅野, 寺嶋, 中野, 和田 MF 尾形, 亀山 (大島), 高島,
美馬 (神田) FW 押方, 西木
東光 GK 金野 DF 山本, 楠美, 山田 MF 中右, 地引, 駒井, 桜田, 工藤
FW 武田, 中根

D2 C 当麻FC 2-1 (2-0) 美深
得点者 高橋汐 (4分, 22分) (当) 森広 (40分) (美)
当麻FC GK 太田 DF 白鳥, 水口堅, 水口陸, 與田 MF 高橋汐, 井上, 大門
FW 高橋樹, 薄
美深 GK 廣岡 DF 芳賀, 森広, 遠藤 MF 元岡, 丸山, 樋口, 石川 FW 河合, 高橋,
奥村

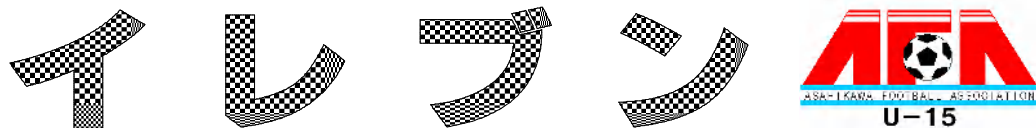
5月22日（日）は東川ゆめ公園などで第5節5試合が行われました。東川ゆめ公園の第1試合では北門2ndと東神楽が対戦しました。24分に瀧田のアシストから鈴木が先制点をあげます。50分には鈴木のアシストから岡が追加点をあげると、57分には再び鈴木が加点。鈴木が全得点にからむ活躍で北門2ndが快勝しました。TRAUMと東光の試合は、東光は桜田を起点に攻撃を仕掛けます。TRAUMは東光の攻撃を寺嶋が中心となって防いでいましたが、14分東光工藤が先制シュートを決めました。しかし29分押方が直接FKを決めて同点に追いつくと、高島を中心にサイド攻撃から攻勢に出ます。そして57分神田がGKの頭上を越えるシュートを決めて2連勝としました。一人少ない当麻はその分を豊富な運動量でカバーし4分、22分と高橋汐が連続得点します。しかし美深も40分高橋のシュートのこぼれ球を森広が押し込んで1点差にしますが、当麻も粘り強い守備で逃げ切り2勝目をあげました。

東光スポーツ公園での神居東と神居の対戦は、神居東は大平の配球からチャンスをうかがいます。一方の神居は左サイド鈴木からトップ山田のスピードを生かしてカウンターで応酬します。互いに無得点が続いた54分神居東は畑中が左サイドからクロスボール、小山のシュートは一端GK鳥井のファインセーブに阻まれますが、跳ね返りを畑中が蹴り込んで待望の先制点を奪います。さらにロスタイムにも大平が駄目押しのゴールを決めて、2対0で4連勝を飾りました。北星と緑が丘サテライトの試合は、北星は角井めがけてロングボールを入れます。緑が丘サテライトは、齋藤の配球から左サイドの石黒を起点に攻撃します。38分緑が丘サテライトは0・Gで先制します。北星も47分カウンターから杉田が決めて1対1のドローに持ち込みました。



第4回道北ブロックカブスリーグU-13の結果

5月22日 東光スポーツ公園B
緑が丘 2-1 (1-0) 女子トレセン 尾野, 阿部 (緑) 飯田 (女)
東川ゆめ公園
TRAUM 10-0 (6-0) リベルタ 竹林 (7分, 49分), 深海 (12分, 16分, 22分, 44分),
平間 (15分), 横山 (25+1分, 42分), 木脇 (32分) (T)
5月28日 花咲球技場
広陵 5-0 (2-0) 東明
石黒 (9分), 高橋 (22分), 齋藤 (36分), 宮田 (37分), 大友 (40分) (広)
東川ゆめ公園
TRAUM 12-0 (7-0) 緑が丘 木脇 (2分), 深海 (5分, 7分, 15分, 21分, 30分),
竹林 (10分), 平間 (23分), 上村 (32分), 兼好 (40分), 土井 (45分),
菅沼 (46分) (T)
5月29日 永山中学校
永山 2-1 (0-0) 東明 中村 (45分, 49分) (永) 我妻 (31分) (東)



平成28年5月31日発行

広陵、附属が首位キープ。東陽、春光台も好調維持！

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は5月28日に第5節の試合を中心に行われ、広陵、附属といった有力チームが首位をキープしています

5月28日(土) 東光スポーツ公園

D1 B 北 星4-0 (2-0) F-SOLDIER永山

得点者 小西 (11分), 杉田 (27分, 36分), 藤谷 (42分) (北)

北 星GK林 (吉田) DF金平 (辻本), 前川, 西田 MF八幡, 向井 (高桑),
小西, 藤谷, 岩田 (角井) FW三浦 (山本), 杉田

F-SOLGK大西 DF秋山, 富宅 (金子), 菅原, 吉田駿 MF浅田, 末永, 小原 (串田),
宮崎 FW藤田翔 (竹中), 齋藤

D2 C 北門2nd0-0 (0-0) 東 陽

北門2ndGK大園 DF福川, 宮武, 本間, 瀧田 MF林, 武澤, 石川 (金山), 西村
FW白川 (高取), 鈴木

東 陽GK今 DF三浦, 平山, 松原, 岩崎 MF石崎, 柳川 (金山), 幸田, 本庄,
吉田 (遠藤) FW大友 (植西)

花咲球技場

D2 E 春光台1-0 (1-0) 神 居

得点者 土井 (22分) (春)

春光台GK岩淵 DF松浦 (石川), 金内, 梅村, 曲淵 (長谷川) MF齋藤, 入田,
加藤 FW水本, 土井 (山崎), 渋谷

神 居GK鳥井 DF五林, 藤本, 山本, 佐藤 MF鈴木, 片岡, 笹村, 二階堂
FW山田 (浅窪), 天野 (水谷, 米澤)

D1 A 広 陵5-0 (3-0) 増 毛

得点者 柿木 (5分), 千田 (8分), 木谷 (16分, 32分, 33分) (広)

広 陵GK阿部 DF武田 (藤木), 栗原 (小林), 吉田楓, 吉田翔 (角) MF柿木 (鹿
野), 千田 (八尾), 田中 (高橋), 大友 (西脇), 石崎 (佐藤) FW木谷 (浅田)

増 毛GK赤塚 DF佐藤陸, 藤丸, 川井, 佐藤匠 MF石田, 清野, 池田, 大井
FW三鹿, 小笠原

D1 B 啓 北2-0 (2-0) 東 明

得点者 上野 (17分), 中里 (30分+0分) (啓)

啓 北GK萬宮 DF藤原, 佐藤, 北山, 大市 (木下) MF中里, 上野, 田澤,
金子 (荒川) FW菅原 (中山), 富塚

東 明GK佐藤輝 DF栢木, 神田 (我妻), 高尾 (石澤), 福本 MF瀬戸,
高田 (松野), 稲垣, 小原 (小関) FW吉岡, 松本

D1 A 附 属1-1 (0-1) 忠 和

得点者 平井 (32分) (附) 大西泰 (24分) (忠)

警 告 服 部 (附)

附 属GK稲尾 DF長岡, 高野, 青島, 林 MF今井, 服部 (田川楽), 平井, 飯田
FW田川綾, 佐藤

忠 和GK前田 DF沢田, 大西泰, 設楽, 中西翔 MF佐藤宏, 大西勇 (佐藤瑚),
中井, 山本 FW澤出, 中西聖

東川ゆめ公園

D2 D 神 楽6-1 (3-1) 六 合

得点者 管野 (4分, 52分), 佐藤尚 (16分), 伊藤 (17分), 坂田 (45分),
山岡 (58分) (神) 白旗 (3分) (六)

神 楽GK栢木海 DF栢木大, 佐藤旬, 田崎 (乙部), 池上 MF高橋, 佐藤尚, 松浦,
伊藤 (山岡), 川田 FW管野

六 合GK森脇 (浅田) DF滝口, 稲毛 (坂田), 山崎 (深沢), 土谷 MF本田,
小嶋 (山下), 安栗, 富樫 (加賀谷), 渡邊 FW白旗

D2 D TRAUM B 5-3 (2-1) J-ELM永山

得点者 神田 (11分, 37分), 松本 (30分+0分), 林 (40分), 篠永 (58分) (T)

奥山 (21分), 西村 (45分), 前田光 (50分) (J)

TRAUM BGK関 DF穴田, 五十嵐, 谷口, 吉田 MF鈴木 (窪田), 根岸, 松本, 美馬
FW神田, 林 (篠永)

J-ELMGK平塚 DF木内 (上西), 妻沼 (遊佐), 矢野 (樋口), 並木 MF門木,
植村 (西村), 前田光, 奥山, 佐伯 FW山田

D1 A 東 光6-1 (1-1) 中富良野

得点者 武田 (14分), 0-G (48分), 工藤 (50分), 駒井 (52分),
桜田 (59分, 60分+1分) (東)

東 光GK金野 DF中右, 山本, 楠美 (江刺) MF地引, 水野 (竹山), 駒井, 桜田,
工藤 FW武田, (高橋), 中根 (熊谷)

中富良野GK岩浪 DF羽生, 武島 (安部), 藤原, 山田 MF河地 (奥山), 瀬田,
荒井, 八景 FW荒崎, 奈良岡

D1 B 緑が丘サテライト2-0 (2-0) 上富良野

得点者 湊谷 (20分), 齋藤 (23分) (緑)

緑サテGK武藤 DF今野, 栗林, 勝山, 安部 MF水野, 齋藤, 飯坂 (曾山),
白杵 (小野寺) FW石黒 (櫻田), 湊谷 (浅野)

上富良野GK村太 DF内田, 秋田谷, 會田, 菊池 MF岸田, 長島, 岡澤, 山口,
千葉 (齋藤) FW近藤

留萌中学校

D2 E 留 萌2-0 (0-0) 港 南

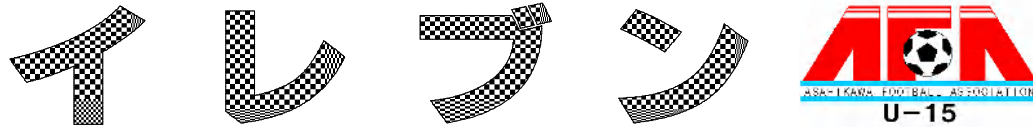
得点者 横山 (35分), 成田 (45分) (留)

留 萌GK畠山 DF工藤, 田谷, 北川, 成田 MF武藤, 宇治 (松本), 原田 (進藤),
横山 (神) FW佐賀 (千葉), 石黒

港 南GK佐藤 DF横山, 祐川, 木村, 寺山大翔 MF堀松, 宮沢 (岩谷),
新谷 (稲垣), 佐藤大, 古堂 (澤田) FW笹森

5月28日(土)は東光スポーツ公園をはじめとして4会場で行われました。東光スポーツ公園での北星とF-SOLDIER永山の試合は、北星が立ち上がりから藤谷、向井が攻撃を組み立てゴールに向かいます。11分北星は小西が先制点を決めます。続けて27分には杉田が裏へのボールにうまく合わせて追加点をあげます。さらに36分にはCKから杉田が合わせて得点すると、42分には藤谷が強烈なミドルシュートを決め、4対0で圧勝。2位に浮上しました。北門2ndと東陽は、幸田を中心に試合を組み立てる東陽に対し、北門2ndは、瀧田を中心に北門の攻撃をしのぎます。試合はスコアレスドローに終わり、東陽が首位をキープしました。花咲球技場の第1試合春光台と神居は、サイドから攻め立てる春光台が優勢に試合を進めます。22分ゴール前でボールを受けた土井が落ち着いてゴール左へ決勝ゴールを決めて4連勝を飾りました。増毛と対戦した広陵は、5分木谷のラストパスを受けた柿木が先制点をあげると、8分には再び木谷から千田が追加点をあげます。増毛も石田の突破力を生かそうとしますが、攻撃が単調に終わります。広陵はその後木谷がハットトリックを決めて5対0で快勝。首位の座を守りました。啓北と東明の第3試合は前半から右サイドを起点に攻める啓北が優位に試合を進め、17分には上野がPKを決めて先制します。30分には右サイドからのクロスを受けた中里が追加点をあげて2位の座を守りました。1位と3位の上位対決となった附属と忠和は、中井を中心としてポゼッションする忠和が中西勇と澤出の突破からゴールを狙います。附属は長岡と林がDFラインをコントロールし、飯田が中心となってブロックを構築します。一進一退が続く中、忠和は24分大西勇のCKからのこぼれ球を大西泰が押し込み先制します。附属も32分粘り強くつなぎ、最後は平井が倒れ込みながらゴール左隅に流し込んでドローに持ち込みました。

留萌中学校での留萌と港南は、ホームの留萌が右サイドの工藤、原田のクロスボールから優勢に試合を進めます。35分には工藤のクロスに横山がヘッドで合わせて先制します。さらに45分にはゴール前の混戦から成田がボレーシュートで追加点をあげます。GK佐藤が好セーブ見せていた港南ですが及びませんでした。留萌は前半戦の全日程を終え、暫定ながら首位に出ました。東川ゆめ公園の第1試合は神楽と六合が対戦しました。3分六合は立ち上がりの隙をつき白旗が先制点を決めます。その後反撃を開始した神楽は4分管野が同点ゴールを決めると、16分には佐藤尚が逆転シュート。17分にも伊藤が決めて突き放します。その後も管野を中心に攻撃する神楽が後半3得点し6対1で大勝し、暫定2位になりました。TRAUM BとJ-ELM永山の第2試合は11分TRAUM神田が左サイド裏に抜け出したボールを決めて先制します。J-ELMも21分CKの混戦から奥山が蹴り込んで同点に迫いつきます。根岸を起点にボールを散らすTRAUMは追加タイムに松本がGKとの1対1を決めて再びリードします。その後もTRAUMは37分神田がPKを決めると、40分には林が決めて突き放します。J-ELMも45分西村、50分前田光が得点し1点差にしますが、58分TRAUMは篠永が駄目押しのゴールを決めて5対3で3勝目、4位に上がりました。工藤を中心にゲームを組み立てる東光は14分武田が先制点を決めます。中富良野も25分八景が同点ゴールを決めます。後半は東光のペーストなり、48分0-Gでリードを奪うと、10分間で4得点を奪って6対1で快勝しました。緑が丘サテライトは20分齋藤のCKに湊谷が合わせて先制点を奪います。23分には齋藤がドリブルからGKとの1対1を確実に決めて2対0で勝利。4位に順位をあげました。



平成28年5月31日発行

3回戦進出10チームが勝ち抜ける！ 平成28年度イレブン杯サッカー大会

平成28年度のイレブン杯サッカー大会が5月22日、29日に永山南中学校など3会場で行われ、3回戦進出の10チームが決まりました。

5月22日（日）東光スポーツ公園

2回戦

春光台 5-1 (2-1) 鷹 栖

得点者 土井 (14分, 28分, 39分, 58分), 梅村 (38分) (春) 斉藤 (27分) (鷹)

警告 水本, 岩淵 (春)

春光台 GK 岩淵 DF 松浦, 金内, 梅村, 曲淵 MF 齋藤, 入田, 長谷川 (山崎), 加藤 FW 土井, 水本

鷹 栖 GK 鈴木 DF 西田 (小高), 相内, 藤川 MF 本城, 齊藤, 武田 (太田), 渥美 (加賀), 市川 FW 楠本, 濱坂

イレブン杯2回戦の1試合鷹栖と春光台の試合は5月22日に行われました。春光台が押し気味に試合を進め14分土井が先制ゴールを奪います。鷹栖も27分DFラインの背後に抜け出したボールを斉藤が決めて同点に追いつきます。しかし春光台は28分土井が再びロングフットから抜け出してリードを奪うと、その後3点を追加し準々決勝進出を決めました。

5月29日（日）永山南中学校

永山南 3-1 (2-1) 東 陽

得点者 柿崎 (10分, 42分), 定岡 (23分) (永) 大友 (22分) (東)

永山南 GK 和田 DF 高橋, 柳谷, 堀井 (小森穂), 茗原 MF 中村 (澤田瑠), 大平, 定岡 FW 小森滯, 柿崎, 澤田怜

東 陽 GK 今 (山田) DF 三浦, 平山, 松原, 岩崎 (遠藤) MF 石崎, 柳川 (金山), 幸田 (植西), 本庄, 眞鍋 (吉田) FW 大友 (齊藤)

附属 7-1 (4-0) 神 居

得点者 服部 (2分), 佐藤 (8分, 17分), 田川楽 (28分, 42分), 飯田 (40分), 林 (60+0分) (附) 鈴木 (57分) (神)

附属 GK 稲尾 DF 長岡, 高野, 青島 (古白川), 今井 (齋藤, 高崎) MF 服部, 平井, 飯田, 佐藤 FW 田川綾 (田川楽), 林

神 居 GK 鳥井 DF 五林, 野田 (浅窪), 藤本, 佐藤 MF 鈴木, 片岡, 神山 (二階堂), 山本 FW 山田 (笹村, 水谷), 米森 (天野)

永山中学校

啓 北 0-0 (0-0) <PK5-4> 忠 和

警告 澤出 (忠)

忠 和 GK 前田 DF 沢田, 大西泰, 設楽, 中西翔 (大浪) MF 佐藤宏, 中西堅, 大西勇, 中井, 佐藤瑚 (大西勇), 山本 FW 澤出

啓 北 GK 萬宮 DF 藤原, 佐藤, 北山, 大市 MF 中里, 上野, 田澤 (荒川, 上ヶ島), 金子 FW 菅原 (中山), 冨塚

永 山 1-0 (0-0) 広 陵

得点者 吉田直 (60分+1分) (永)

永 山 GK 成田 DF 石原, 小野田, 工藤, 遠藤 (秋山) MF 藤森, 山本, 佐竹, 鈴木 (竹中) FW 島森, 吉田直

広 陵 GK 阿部 DF 武田, 栗原, 吉田楓, 吉田翔 MF 柿木, 千田, 大友, 田中, 石崎 (鹿野) FW 木谷

愛 宕 2-0 (0-0) 東 明

得点者 古本 (34分), 滝ヶ平 (37分) (愛)

愛 宕 GK 高木悠 (津田) DF 三宅, 三浦, 上堀 (宮地), 鎌田 (石若) MF 藤井, 菅原 (柴田), 佐藤 (高木虎), 滝ヶ平 (浅野), 高橋 (有持) FW 古本

東 明 GK 佐藤輝 DF 栢木, 我妻, 高尾 (松野), 福本 (石澤) MF 瀬戸, 高田 (神田), 稲垣, 小原 (小関) FW 吉岡, 松本

東 光 4-0 (2-0) 光 陽

得点者 工藤 (11分, 27分), 桜田 (46分), 駒井 (52分) (東)

東 光 GK 金野 DF 中右 (江刺), 楠美, 森内 (廣田) MF 地引, 水野 (竹山, 大西), 駒井, 武田 (山本), 工藤 FW 桜田, 中根 (高橋, 熊谷)

光 陽 GK 羽賀 DF 鈴木, 北村, 阪上, 小林 MF 秋山 (金津), 下村, 田窪, 福谷 FW 中川 (後藤), 穴田

TRAUM 3-2 (0-0) 北 門

得点者 深海 (53分, 56分, 58分) (T) 山本 (38分), 原涼 (43分) (北)

TRAUM GK 篠永 DF 浅野 (穴田), 寺嶋, 中野 (深海), 和田 MF 大島, 尾形, 押方, 亀山, 高島 FW 西木

北 門 GK 加藤 DF 星, 原悠, 大島, 丸山 MF 高橋 (荒瀬), 水正, 堀本, 那須 FW 山本, 原涼

中央 0-0 (0-0) <PK3-0> 神居東

中央 GK 伊藤 DF 岡田, 和田, 百貫, 金山 MF 石和, 吉村, 三浦, 宮越, 森 FW 清井 (門馬)

神居東 GK 庄司 DF 畑中, 齊藤, 大西 MF 野矢, 堀, 澤田 (水内), 大平 FW 小山内 (篠原), 小山, 安井

北 星 1-1 (0-0) <PK4-3> 神 楽

得点者 杉田 (55分) (北) 木下 (45分) (神)

北 星 GK 林 DF 金平, 前川, 西田, 小西 MF 八幡, 向井, 藤谷, 岩田

FW 三浦 (辻本), 杉田

神 楽 GK 栢木海 DF 栢木大, 佐藤旬, 田崎, 池上 MF 高橋 (佐藤尚), 松浦, 伊藤, 菅野, 川田 FW 木下

5月29日（日）は、永山中中学校など3会場でイレブン杯2回戦9試合が行われました。永山南会場の第1試合永山南と東陽は、10分PKを得た永山南は柿崎が落ち着いて決めて先制します。幸田、大友を中心に攻める東陽も22分大友がゴール前の混戦からGKまでかわして同点ゴールを決めます。しかし永南はその1分後、定岡が押し込んで逆転します。後半に入ってもゲームを支配する永山南は42分柿崎がとどめの3点目を決め、3回戦に進出しました。附属と神居の試合は、2分佐藤のアシストから服部が決めて先制します。8分、17分には林、田川綾のパスから佐藤が連続得点しリードを広げます。28分混戦から田川楽が4点目を決めると後半にも3点を追加します。神居も57分鈴木が一矢を報いますが、永山南が大勝し3回戦に進みました。

花咲球技場の第1試合TRAUMと北門は、前半は互いのプレスが効きあいスコアレスで折り返します。38分北門はFKを山本が直接決めて先制します。43分には原悠の右クロスに原涼がヘッドで合わせて2対0とします。しかしあきらめないTRAUMはここから反撃します。53分深海がゴール左隅に決めて1点を返すと、56分にはゴール前のこぼれ球を再び深海が押し込んで同点に追いつきます。58分には高島のCKから深海はハットトリックを完成させる決勝ゴールをあげ、逆転劇の立役者となりました。第2試合の神居東と中央は、神居東が大平、中央が吉村を中心に攻めますが互いに決めきれずPK戦へ。3対0で中央が勝ちました。神楽と北星もPK戦に持ち込まれました。木下、川田を起点にサイド攻撃をしかける神楽に対し、北星は藤谷を中心に細かなパスワークで試合を進めました。45分神楽は伊藤のアシストから木下が先制点を奪いますが、北星は55分向井のパスから杉田が決めて同点に追いつきます。岩田、八幡を中心に北星はペースを握りますが、神楽は田崎を中心にしのぎPK戦に持ち込まれました。PK戦では4対3で北星が勝利し、3回戦へと進みました。

永山会場の第1試合は忠和と啓北が対戦しました。啓北は菅原、忠和は澤出への供給から攻撃を仕掛けます。前半は無得点に終わりましたが、後半忠和は中西堅、啓北は中山がリ

ズムを変えて何とか得点しようとしませんが、試合はスコアレスドローに。PK戦に突入した試合は忠和の5人目のキックをストップした萬宮の活躍で啓北が次回戦へと進みました。永山と広陵の試合は、広陵は木谷、田中、広陵は佐竹を中心に攻撃を仕掛けますが、互いに無得点で試合は進みま

す。PK戦かと思われた追加タイム、永山は藤森のスルーパスから吉田直が相手DFをかかわして決勝ゴールを蹴り込み、3回戦へと進みました。東明と愛宕の試合は愛宕が古本にボールを預けながら、佐藤、菅原の両サイドから攻撃します。東明も吉岡を中心に攻撃しますが前半は無得点。34分愛宕は高橋のスルーパスから古本が左足で決めて先制すると、37分には佐藤のCKから滝ヶ平がダイレクトで合わせて追加点を奪い、3回戦への切符を手に入れました。工藤からの的確なスルーパスでゴールを目指す東光は、11分工藤が先制点を奪うと、27分にはFKを直接決めて2点目。46分には工藤のスルーパスから桜田が3点目。52分駒井が追加点を奪った東光がベスト16へと進みました。

